

# フクタニュース

発行



## 歴史に幕

御辺地中学校が、この3月をもって閉校となりました。戦後の昭和22年に開校して以来、72年間の歴史に幕がおろされました。学校は地域の象徴として、有形無形のよりどころであり、運動会等の地域行事がが開催され、地域の核となっていました。

最後の在校生22名という数は、一つの事業所程度の規模です。これからは意識して事業所が地域と一体となった事業活動を展開することで、地域の活性化に貢献していかねばならないと思います。改めて学校が果たしてきた役割に感謝です。



※閉校記念碑は当社石材部で施工させていただきました。



3月7日～10日まで於青森市にて全国シニアカーリング選手権大会に出場いたしました。ポジションはスキップ。メンバーは、リード廣田（大手Y新聞記者）、セカンド川村（ソフトウェア開発部長）、サード佐藤（盛岡で有名な歯医者）、リザーブ木村（建設会社社長）の超個性的なメンバーと楽しく（苦しく・・・？）戦ってまいりました。勝敗は3勝3敗で予選敗退でした。なんとか1勝できただけでも良かったのではと思っております。優勝はチーム藤沢（北海道）、藤沢と聞いて何か思い当りませんか～？そうあの藤沢五月選手の父上のチームでした。年齢は私と同じ位、しかし全くぶれない綺麗な投石フォームはさすが本場、北見とうなりました。世界シニアと世界MD（ミックスダブルス）選手権は同会場のノルウェーで行われ、日本MDで優勝した五月選手と親子で世界選手権出場となります。素晴らしいですね。昨年来目指してきた大きな目標はこのような結果で終わりましたが、また再び来年のシニア選手権に向けて再始動していきたいと気合入れております。4月からは県のリーグ戦が盛岡で始まります。今やカーリングのオフシーズンは無いのです。

## 地区懇談会

砕石事務所のある長渡路（ながとろ）地区の総会が開催され、時間をいただいて、これまで事業継続できたことへの御礼とこれからの事業運営について説明させていただきました。少しずつ世代交代の様子が見られました。今後もご迷惑のないよう地域と歩んでまいりたいと思います。



## 新年度もご安全に！

新年度から、「事業所内ヘルメット着用」の完全実施することとしました。今までは基準が曖昧でしたが、これからは場内に入場する場合は、どんな時も必ずヘルメットは着用すると決めました。毎年大きな事故はなくても、ちょっとこすったとか、すべって転んだとか、不意に物が落ちてきた等ヒヤリとする出来事は日常的に起こっています。ヘルメットで全ての危険を排除することはできませんが、身なりを整えることで、安全意識を覚醒することはできます。このことはお客様や取引業者さんも例外なくお願いすることとし、周知徹底していきます。ルールを決める。ルールを守る。基本の繰り返しでヒヤリもない職場を目指しましょう。



自分たちで作ったお手製看板。場内4か所に設置しました↑↑↑



## ～ 指標の信頼性 ～

事象を比べたい時に、結果に関与しそうな数字を分母と分子に置いて割り算をしてみるとなんとなく納得することがある。時間当たり生産量（t/h）とか、トン当たり電力消費量（kw/t）など、一定の指標を決めておくと、なぜ上がったのか、なぜ下がったのかを継続して観察することができる。頑張ったのか、サボったのか。限界なのか、余地があるのか。客観的に比べられる。そのためには信頼できるデータが必要となる。砕石生産量はプラントのコンベアの運搬量で計測しているが、設置から30年が経過し、見た目の生産量との違和感を感じるようになった。そこでこの際、新規更新した。案の定、10%以上の差異があった。実際より少なく計量していたのである。おかげで、プラント担当者は報われた想いで機嫌がよい。かように指標の信頼性は、人の精神の健康と、会社の実益を左右する問題となるのである。



## 180日×5人

安全運転管理者部会の「無事故無違反180日間達成コンクール」にゴールデンストーンズのチーム名で5名1組が参加しました。期間内全員が無事故無違反で終了することができ表彰状とご褒美に記念品をもらいました。今回は若手中心のメンバーでしたが、これからも無事故無違反を継続し、先輩に模範を示してください。



## 編集後記

新元号も発表となり、今回は平成最後の号なんですわ。そしていよいよ来月号は15周年を迎えます！180号です！何が出るか(笑)お楽しみに！